

留学先国名 : カナダ

留学先学校名 : ゲルフ大学

留学期間 : 平成 27 年 3 月 9 日 ~ 平成 28 年 2 月 26 日

2015 年 3 月から始まった一年間のカナダでの語学留学が終了しました。留学前は語学力にまったく自信がなく、英語はどちらかといえば苦手な科目でした。しかし、留学することを決めたのは将来のどんな職業にも英語は役立つのではないだろうかという思いと両親のサポートがあったからです。英語圏への渡航が初めてだったということもあり、留学中はすべてのことが新鮮でした。学校内外の両方ともに要領がわからないものの、自分で考え、決断し、行動することの連続でした。カナダに到着してからすぐにレベル分けのテストを受けた際、低いレベルからのスタートでした。しかし自分自身の英語力にまったく自信がなかったこともあり、これから頑張っていこうと基礎から学ぶためには好都合だと思っていました。しかし、実際に授業を受けるとそのレベルが本当に私に合っているのか疑問に思い始めました。同時に、もしレベルを上げてしまうと理解できてない文法要素ができてしまうのではないかという不安もありました。何度も迷いましたがゲルフ大学の ELP 担当者の方にレベルの変更を打診し、話し合い、レベル分けの再テストを受けたのち、2 レベル上からのスタートとなりました。このとき感じたことは、海外では意外と物事がフレキシブルだということです。日本にいるときは、解決や変更を相談する前からあきらめることが多くありました。しかし、まずなにごと話してみるという姿勢が身に付きました。これから留学される方々へのアドバイスとして、どんなことでも自分自身で勝手にあきらめてしまうのではなく、まずは事情を相手方へ話してみることが大事だと思います。留学中におこったこのような決断する機会がたくさんあり、自分で考えて行動することの大切さを改めて実感しました。

他には、留学前と比べて新しいことに挑戦する際に気後れすることが少なくなりました。英語での授業の雰囲気や課題のスタイルなど、慣れていない環境ではじめはついていくことで必死でした。しかし、大事なところでは必ず自分の言葉でキーポイントをノートに書く、ステイ先の家族に積極的にその日何があったのか話をする等、工夫をすることで英語にも慣れ、授業でもだんだんと発言できるようになりました。授業内での生徒同士でのディスカッションやグループワークでは文化の違いから、意見をすり合わせることの難しさ、ペアの人と分担した内容のワークの進度の違いなど新鮮な発見がたくさんありました。私もそのうちの一人だったのですが、日本人は単一民族なので、人はみんな同じ価値観（特に時間や課題、人間関係に対する）をもってると無意識に勘違いしてしまいがちだと思います。授業内でのグループワークを通して、人はみんなおなじ感覚をもっていているわけではないということに気付くことができました。この興味深い事実に気付けたことは私にとって留学中での大きな収穫のうちの一つです。また、ほかの国の出身の留学生たちは発言する回数が多いので、はじめは圧倒されてばかり。しかし、声大きいからといって、必ずしもその発言が素晴らしいとは限りません。私はどちらかといえば、自分の考えをシェアすることに自信がなく黙ってしまうタイプだったので、同じクラスの外国人留学生のとりえず発言するエネルギーに新鮮さと驚きを感じまし

た。私は彼らからいい影響を受け、だんだんと自分の頭の中で意見を煮詰めすぎることなく、物おじせずに発言する機会が増えました。

留学した主旨である英語力の向上に関しても、しっかり成長することができたと思います。TOEIC を留学中いたころに 2 回受けましたが、最終的にスコアが留学前に受けたものと比べて約 500 点もアップしました。語学学校の授業が忙しい中の TOEIC 受験だったので、TOEIC のために特別な練習をしたわけではありませんでした。普段受けていた ELP の授業と課題に真剣に取り組むことで基本的な英語力がアップしたのではないかと思っています。こうして自分の語学力が点数として数字になることで、自分の成長をはっきりと確認できました。やはり IELTS や TOFEL を含めた各種英語の試験を留学前と留学中もしくは帰国後すぐに受けるのはとてもいいことだと思いました。

今後の予定は、英語力の維持と向上を目指して、TOEIC や IELTS などの試験を定期的に受けることでモチベーションを持続させながら英語に触れる機会を持ち続けたいと思っています。ゲルフ大学での ELP を修了することができましたが、まだまだ理解しきれない文法事項・まだ知らない単語ともにレベルアップできる余地がたくさんあると思います。これからも自分なりに英語の勉強に取り組んでいきたいと思っています。留学を経験して英語学習のために一番大事だと思ったのは、英語の音やイントネーションになれることです。これからは BBC や TED 等を聞いて、英語の定型句をもっと覚えていきたいです。定型句を覚えることで、リーディングにもスピーキングにも生かされます。さらに、これまでは基本の会話・アカデミックな内容に集中して勉強してきましたが、ビジネス英語の勉強も始めたいと思っています。将来就きたい職業に向かって、英語を活用できるようにこれからも頑張っていきたいと思っています。